



置賜総合支庁ニュース4月号／発行元：山形県置賜総合支庁

特集

新年度のあいさつ／置賜総合支庁長 西澤 義和



置賜総合支庁長就任にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

置賜は私の初任地で、愛着のあるこの地に勤務するご縁をいただき、大変嬉しく思っています。

置賜地域は、歴史と文化が息づき、県全体を牽引するモノづくり企業が集積し、農業、観光面を含め、豊穡多彩な資源と人材に恵まれた素晴らしい地域です。資源を最大限活用し、「県南ゲートウェイ」として交流を進め、地域の持続的発展に向け職員と一緒に取り組んでまいります。

新型コロナウイルスに関しては、感染拡大への警戒が引き続き必要な状況です。基本的な感染防止対策を徹底するとともに、ワクチン接種の円滑な実施、相談・検査体制及び療養支援体制の確保に万全を期していきます。また、経済への影響が長期化しており、事業者の事業継続や雇用維持をはじめ地域経済の安定に総力を挙げてまいります。

昨年度は、凍霜害や例年にない大雪による雪害、さらに3月に発生した福島県沖を震源とする地震など、多くの災害が発生しました。近年頻発する災害への対策をしっかり進めることが重要だと考えています。

現在、置賜総合支庁では、「高付加価値産業群への進化」、「活力あふれる地域社会の形成」、「人々の交流、地域の価値を高める社会基盤の形成」をテーマに、ポストコロナ社会を見据えています。令和4年度、地域の声に耳を傾け、管内市町、関係団体及び地域の皆様と力を合わせ、『為せば成る』の精神で、全力で取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。



TOPICS

被災地(福島県相馬市)に向け出発！ ～派遣職員出発式～

3月16日に発生した地震により福島県相馬市が甚大な被害に遭われました。

福島県から被害認定調査の職員派遣要請に基づき、4月13日に第1クール(4月14日から16日)が出発することとなり、置賜総合支庁本庁舎ロビーで出発式が行われました。

市町村職員6名、県職員6名、計12名の派遣職員が出発式に参加され、防災くらし安心部長、置賜総合支庁長から激励があり、また、大勢の庁内職員が派遣職員へ拍手を送りました。



■ 総務課 防災安全室 電話0238-26-6007

出発式の様子

放置していませんか？

～おきたまの空き家最新の活用事例を紹介！～

県内の空き家数は平成30年時点で54,200戸(平成25年から8,100戸増)となっており、人口減少、高齢者世帯の増加等から置賜管内においても空き家は更に増加すると予想されています。空き家の所有者は各市町村の適正管理条例により適切に管理しなければならない義務があります。今回は管内での令和3年度の空き家活用事例を紹介します。

◆活用事例◆



KAMOS'Q (カモスク)

(小国町)

酒造の二階建て石蔵を、ワーケーションの拠点としてのテレワークスペース・発酵食品を提供するカフェにリノベーション



NIPPONIA白鷹 源内邸

(白鷹町)

明治中期から大正初期頃に建てられた源内邸の邸宅や蔵、庭園を活かし、地域の魅力を伝える宿泊施設に改修

◆空き家の管理◆

空き家の管理の詳細については県土整備部建築住宅課で発行している空き家大辞典にまとめられています。さらに地域県政広報番組「うきたむ」で動画にて紹介していますので、ぜひご覧ください。

(右のQRコードよりアクセスいただけます。)

■ 建築課 審査指導担当 電話0238-26-6091

空き家大辞典第三版



地域県政広報番組
「うきたむ」
2022年1月放送分



毎年5月は!

不法投棄監視 及び 海岸漂着ごみ削減強化月間

県では、不法投棄の防止と海岸漂着ごみ削減のため、5月30日(ごみゼロの日)と6月8日(世界海洋デー)にあわせて、毎年5月を「不法投棄監視及び海岸漂着ごみ削減強化月間」とし、不法投棄の監視や、啓発活動を集中的に実施しています。

マイクロプラスチックなど、海洋のプラスチックごみが注目されていますが、海岸に漂着するごみの7割は内陸由来と言われています。きれいな環境を守るために、ポイ捨て、不法投棄は絶対にやめましょう!

■ 環境課 廃棄物対策担当 電話0238-26-6034



最上川河口のごみ(R4.3.9撮影)

「巡るたび、出会う旅。東北 宮城・山形・福島 春の観光キャンペーン」開催中です！

「巡るたび、出会う旅。東北 宮城・山形・福島 春の観光キャンペーン」が開催中です。4～6月のキャンペーン期間中は、春の南東北を楽しんでいただく特別企画や観光列車、スタンプラリーなど、様々な企画が目白押しです。

置賜地域では伊達家家臣が築いたとされる城館群を巡る「花×伊達な城館ウォーク」を実施します。地元のガイドが置賜各地の城館跡と花の名所などを御案内し、各所の歴史と自然を満喫することができます。今年限定で、お城版御朱印「御城印」カードのプレゼントもありますので、置賜観光情報サイト「おきたまジェーピー」を御確認の上、お申込みください。

おきたまジェーピー「伊達な城館ウォーク」の詳細はこちらから



Twitter更新中です！
とっておきの観光情報をお見逃しなく！




花の郷・おきたまのお城を巡る
花×伊達な城館ウォーク2022
参加者限定「御城印」プレゼント！

ご参加にあたってのご案内とお願い

伊達城跡の石碑に刻る「伊達な城館ウォーク」の歴史

山形 おきたま観光振興会 TEL 0238-26-6046

■ 置賜総合支庁観光振興室 電話0238-26-6098

置賜地域農林水産業若者賞の受賞者が決定しました！

農林水産業分野で活躍する置賜地域の若者の優れた功績や取り組みを顕彰する「置賜地域農林水産業若者賞」の受賞者が決定しました。受賞者お二人の更なるご活躍を祈念しております。

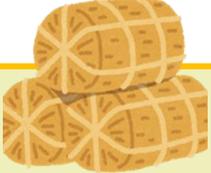
<受賞者(2名)> ※年齢は令和4年4月現在



小関謙太郎さん(39歳)
【長井市、農業(水稲、施設花き)】



つや姫マイスターとして、つや姫の高品質生産を牽引。また、地域の若手農業者グループ代表や山形おきたま農協青年部副委員長を務めるなど、地域のリーダーとして大きな信頼を寄せられている。



中川秀人さん(35歳)
【川西町、農業(水稲・大豆・そば・寒中ねぎ)】



水稲栽培で密苗を導入し、コスト削減や労働力削減に取り組んでいる。また、SNSを活用し自らの作業風景や水田風景を発信しており、とくにYouTubeのチャンネル登録者数は1万人を超えるなど、地域内外の若者の農業への関心の高まりに大きく貢献。

■ 地域産業経済課 総務係 電話0238-26-6041

おきラボおすすめ！置賜の魅力を紹介 ～おきラボ・フォトキャンペーン～

Instagram



Facebook



若者の視点で地域活性化を目指すおきたま元気創造ラボ(愛称:おきラボ)では、去る10から1月にかけてSNSを活用した「おきたま“秘湯・名湯”の魅力発掘!!おきラボ・フォトキャンペーン」を開催しました。

置賜が誇る多くの名湯・秘湯の温泉地の魅力を紹介する応募作品は、Instagram上のハッシュタグ検索「#おきラボフォトキャン」でご覧いただけるほか、特におきラボがおすすめする魅力を紹介いただいた作品は、おきラボ公式アカウントでも紹介しています。

今回投稿いただいた作品やその情報は、今後、おきラボによる置賜の魅力発信の取組みの中で活用させていただきます。



■ 総務課 連携支援室 電話0238-26-6021

保健だより

保健所で行っている各種相談一覧

置賜保健所では次のとおり相談等を実施しています。
お気軽にご利用ください。



内容	日時	お問い合わせ先
子どもの健康や育児についての相談	随時	子ども家庭支援課 保健支援担当 0238-22-3205
女性の健康相談 (妊娠・出産・不妊など)	毎週火曜日 午後1:00～ (事前に予約しておいでください。)	0238-22-3205
こころの健康相談	随時 精神科医による相談を、米沢で毎月、 長井で奇数月予定しています。 (事前に予約しておいでください。)	地域保健福祉課 精神保健福祉担当 0238-22-3015
エイズ・梅毒・クラミジア B型C型肝炎ウイルス相談 血液検査	検査・相談:毎週火曜日 午前9:30～10:30 事前予約制(無料、匿名)	保健企画課 感染症対策担当 0238-22-3002

身近にある有毒植物に要注意！ ～毎年、特に春先に、有毒植物による食中毒が発生しています～

- ★ 庭や菜園、畑では、野菜類と園芸植物は明確に区別・識別しましょう。
- ★ 山菜に混じって有毒植物が生えていることがあります。一本一本よく確認しましょう。
- ★ 調理前には、「はっきり分からないもの」が混じっていないか、もう一度確認しましょう。
- ★ 安易に譲り渡したり、譲り受けたりしないでください。



確実に食用と判断できないもの、
自信のないもの、怪しいものは・・・

**絶対に採らない！ 食べない！
売らない！ 人にあげない！**

山野草を食べて体調が悪くなったら、
残品を持って、すぐに医師の診察を！

食用

【食用】ニラ
(ヒガンバナ科)

■ 強烈な臭いを放つ。

毒

【有毒】スイセン
(ヒガンバナ科)

- 臭いはない。
- 毒成分：リコリンなど。全草が有毒
- 症状：吐き気、嘔吐下痢、よだれ、発汗等

写真提供:山形県衛生研究所

■ 生活衛生課 食品衛生担当 電話0238-22-3740

<間違えやすい植物(例)>

「一級河川 吉野川河川改修事業」状況報告について

南陽市は、平成25、26年と2年続けての豪雨に見舞われ、市中心市街地を貫流する吉野川の氾濫などにより、広い範囲で甚大な浸水被害を受けました。

こうした浸水被害を受け、平成25年度に「河川災害復旧等関連緊急事業」等の河川改修事業に着手し、流下能力が不足するJR橋(大橋地内)から県道橋金山橋下流までの約9Km区間の、河道掘削や築堤・護岸整備、5つの橋の架替工事等を施工しました。

平成29年度までに平成26年の被災流量を流せる河道断面の確保が完了し、平成30年度以降も橋梁架替工事や

堤防・護岸整備を進めてまいりました。

令和3年11月28日に供用した国道13号の「大橋」もその一つであり、国道を管理する国土交通省が施工を行ってきました。「大橋」が完成したことにより、全ての橋梁の架け替えが完了しました。

引き続き、安全安心な吉野川となるよう堤防・護岸整備等を進めてまいります。



■ 河川砂防課 工事担当

電話0238-26-6086



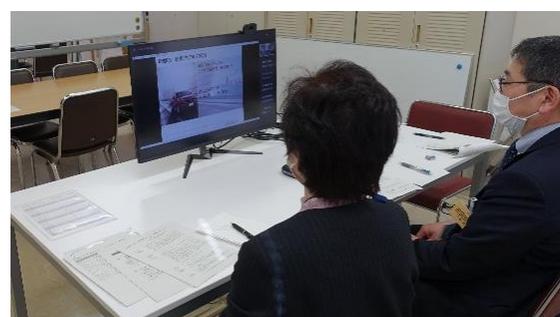
再生可能エネルギー導入促進セミナーを開催しました

山形県では、「ゼロカーボンやまがた2050(にーぜろごーぜろ)」を宣言しています。これは、2050年までに二酸化炭素の排出を実質ゼロにすることを指すものです。

2050年のゼロカーボン達成に向けて、V2H(電気自動車の電気を家で使用可能にする設備)をテーマとし、3月5日(土)、Zoomにて「再生可能エネルギー導入促進セミナー～V2Hのある暮らしを考えよう～」を開催しました。



日産自動車株式会社 北リージョナルセールスオフィス エリアパフォーマンス マネージャーの鈴木健氏とソーラーワールド株式会社 代表取締役 武内賢二氏に、そもそもV2Hとは何か、V2H導入のメリット・デメリット、実際にV2Hを導入した事例について、導入のきっかけや導入後の感想などを講演いただき、V2Hは経済面、災害時、環境面でメリットがあり、ゼロカーボン達成のために重要なツールのひとつであることを学びました。



今後も、再生可能エネルギー導入促進のためのセミナーを開催していき、「ゼロカーボンやまがた2050(にーぜろごーぜろ)」達成を目指します。

■ 環境課 環境企画・自然環境担当 電話0238-26-6035

飼い犬の 狂犬病予防注射を忘れずに！

4月から狂犬病予防注射の集合注射が始まります。狂犬病は犬だけでなく人にも感染し、発症すると犬も人もほぼ100%死亡する恐ろしい病気です。毎年1回の狂犬病予防注射は法律で定められた飼い主の義務ですので、お住いの市町から集合注射の案内はがきが届いたら必ず注射を受けさせてください。

なお、注射は動物病院でも受けることができますが、混雑を避けるため事前に電話連絡するなどの配慮をお願いします。



■ 生活衛生課 乳肉衛生管理担当
電話0238-22-375

自動車税を納期限内に 納付しましょう

令和4年度の自動車税(種別割)の納期限は5月31日(火)です。忘れずに納期限までに納めましょう。

インターネットを使ったクレジットカード払い、PayPayやLINEPay、コンビニエンスストア、金融機関、各総合支庁税務担当課で納付することができます。

また、口座振替は納期限の日に預金口座から振替納税され便利です。金融機関で令和5年2月までに申し込みいただくと、令和5年度から口座振替になります。

納期限間際に慌てることのないよう、ゆとりをもって納付できるように準備しておく安心です。



■ 税務課 電話0238-26-6014

5月31日から6月6日は 「禁煙週間」です

5月31日はWHO(世界保健機関)が定めた『世界禁煙デー』です。また、厚生労働省では、5月31日から6月6日を「禁煙週間」と定めています。喫煙は、肺がんや心臓病、脳卒中、歯周病等のリスクを高め、肌のシワ、シミ等美容にも影響します。周囲のたばこの煙を吸わされる「受動喫煙」でも、肺がんや心臓病、流産・早産のリスクが高まります。



また、喫煙は新型コロナウイルス感染症重症化の最大のリスクと言われ、WHOも新型コロナウイルス感染症対策として「禁煙すること」を強く推奨しています。あなた自身と家族、友人等を守るため、是非この機会に禁煙について考えてみませんか。

■ 保健企画課 健康長寿推進担当
電話0238-22-3004

今年度も「おしょうしな市」が 開催されます！

置賜総合支庁では、今年度も地元農家さんによる定期市「おしょうしな市」が開催されます。毎月第2・第4木曜日の正午から、1階売店前を会場に、とれたての新鮮野菜・果物などの地元



農産物や地元野菜を使ったお漬物などの加工品を販売しますので、総合支庁にお越しの際はぜひお立ち寄りください！

(開催日が祝日の場合は、その前後に開催します。最新の開催日程は「おきたま食の応援団」公式ホームページからご確認ください。)

《今後の開催予定》

4月21日(木) 12:00~13:00

5月12日(木) 12:00~13:00

(原則として、毎月第2・第4木曜日開催)



■ 農業振興課 生産流通担当 電話0238-26-6051